



学校だより
R3第4号

棕の木

令和3年6月1日(火)
久留米市立御井小学校
校長 江島 陽子

令和3年度重点目標「なかまとつながり、自分らしくチャレンジし続ける子どもの育成」

「こんなものが落ちていました」

校長室には、毎日のように、こう言って拾ったものを届けてくれる子どもたちがやってきます。どんなものが届くと思われませんか？

それは、ある時は、くぎや画びょう、ガラスのかけらなどの子どもたちにとっては“危険物”です。運動場で、あるいは廊下で見つけては、「このままではあぶない!」と思って、放っておかずにちゃんと拾って届けてくれるわけです。

またある時は、えんぴつや消しゴム、じょうぎなどの勉強道具のときもあります。授業中、教室から出て実験や観察をすることもあるし、体育などで記録用に持って出ることもありますから、うっかり落としてしまうこともあります。見つけた子どもたちは、「落とした人は困っているだろうな」と、やっぱりほったらかしにせずに拾って届けてくれるわけです。こういう“落とし物”は、校長室には来なくて、職員室前の落とし物置き場に届くこともあります。

またまたある時は、何に使われたかわからない紙くずやおかしの包み紙なんていうこともあります。これは、いわゆる“ゴミ”です。わざとではないかもしれないけれども散らかしてしまった人がいる反面、「こんなものが校庭に落ちているのはおかしいな」「学校をきれいにしたいな」と思って拾ってきてくれる子どもたちがいるということです。(時には、朝、通学路やぎおんさんの広場などから拾ってきてくれることもあります。)

そのたびに、「よく気づいてくれたね、ありがとう。」と言って届け物を受け取っている私ですが、改めて自分を振り返るとき、見て見ぬふりをしない子どもたちってすごいな と思います。「あぶないな」「困っているだろうな」「きれいにしたいな」と心が動いて、自分から行動できる子どもたち、本当にすてきです。ありがとう!

その裏返しには、3つの課題も見えてきます。

- ① 「危ないものが落ちていることがある学校」
…毎日、学校を回って環境整備に目配りしているつもりですが、さらに気をつけていきます。
- ② 「誰のものかわからないたくさんの落とし物」
…すべての持ちものに記名をお願いします。新しい学用品を渡される時など、お子様といっしょにご確認ください。
- ③ 「おかしのゴミが落ちていることがある学校」
…学校には、学校で必要なもの以外は持ってこないことになっています。放課後や休みの日もジュースやおかしを校庭で飲食しません。ご家庭でも、お子様にもう一度お伝えください。

6月行事の変更と今後の予定について

- 緊急事態宣言の延長を受けて、6月に予定していた5年生の自然体験学習、6年生の社会見学は再延期しました。期日は決定し次第お知らせします。
- 御井小フェスタ・日曜参観の中止に伴い、別日での授業参観を検討しておりましたが、暑くなり、教室の窓を開け放つことができませんので、1学期中の授業参観は断念しました。ご理解のほどよろしくお願い致します。1学期末の学級懇談会では、学習や学校生活の様子をお知らせしたいと思っております。ご多用中と存じますが、ご参加についてよろしくお願い致します。

7月の主な行事

7月 5日(月)～19日(月) 学期末特別校時

7日(水)

1学期末学級懇談会(日程については後日ご案内します)

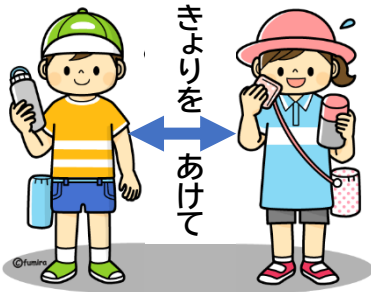
19日(月)

給食終了、学期末大掃除

20日(火)

1学期終業式

暑くなってきました。



熱中症にはさらに気をつけて体育の時間や休み時間の様子を見守っています。前回もお願いしましたが、①すいとう ②ぼうし ③タオル ④ 替えのマスク をもって登校できますよう、よろしくお願い致します。

※ 体育や外遊びなどの時は、距離を保ってマスクをはずすように声かけしています。登下校時も同じです。お子様への声かけをお願いします。